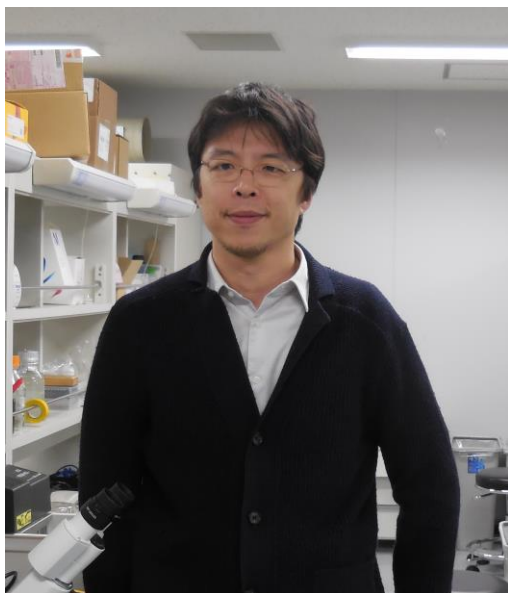


プロフィール



名前	林 克彦
所属部署	九州大学医学部
職種	教授
この研究室に入った日	2014. 4. 1.
出身地	生まれは兵庫、 育ちは埼玉
趣味	晴釣雨読

インタビュー

Q1 どのような仕事をしていますか？

始原生殖細胞が卵母細胞へどのように分化するかについて、マウスの胎仔卵巣および多能性幹細胞から卵母細胞を分化させる培養系を用いて研究しています。

Q2 研究者（教員）になったきっかけは何ですか？

牧場をやりたいかったのですが、20歳の頃に挫折して、大学の研究室に入りました。そこで様々な先輩たちが輝いて見えて、そのようになりたいと思ったのが最初でしょうか？とくに最初は「これがしたい！！」といった高尚なものではありませんでしたが、きっかけとはそれくらいのものではないのでしょうか。

Q3 最近の仕事の悩みは何でしょうか？

書類仕事や出張が多くて、だんだん手を動かして実験をする事が難しくなっていることです。とくに学生さんの実験のトラブルシューティングの確率が低くなっていることに危機感を感じます。

Q4 福岡はどうですか？

今までいろいろなところに住んできましたが（埼玉、神奈川、千葉、大阪、イギリス、京都）、海も山も近いし、東京に比べれば人も少ないですし、食べ物もおいしいですし、特に子供を育てるのには良い環境だと思います。最近は海に川によく釣りに出かけています。いろいろ移り住んでいますが、研究は研究室で行いますので、毎日の生活はどこでもそれほど変わりません。ただ家族は環境の変化にはいろいろ大変だったと思います。

Q5 最後に目標などはありますか？

毎日楽しく研究をするというのが目標です。楽しむためには苦しいこともしなくてはなりませんし、面倒なことでもやらなくてはいけないことも多くあります。よく研究は「たのくる（楽苦）しい」と言いますが、それを若い人たちと共有してやっていくことが当面の目標です。